

街なか通信 かたりば 第10号

「街なか活性化事業基本計画」に基づいた「つどいの場」と「街なか拠点」の2か所の整備について、関係課から多様なアイデアを集めるため専門部会を開催しました。

第1回 専門部会

日時：令和5年8月29日（火） 14時00分～16時50分

場所：下仁田町役場 303委員会室

内容：2か所の整備の方向性の説明およびアイデア出し

参加者：有識者 1名（会長）

アドバイザー 3名

（群馬県官民連携プロジェクトチーム）

関係課 商工観光課 2名

建設水道課 3名

教育課 2名



■ 整備の方向性



街なか拠点整備

【こんにやく手作り体験道場周辺】

- ・開かれた芝生広場、様々な利用を促す
- ・日常をちょっと豊かにする
- ・既存施設の機能拡張
- ・下仁田町“ならでは”の体験ができる

つどいの場の創出【下仁田駅周辺】

- ・用途を限定せず、様々な使い方を促す
- ・ターゲットを限定せず、誰でも入りやすく

■ 方向性に対する意見・アイデア

総合的な意見

- ・人の取り合いにならないように、整備内容が重複しないような住み分けの議論が必要ではないか。

つどいの場の創出【下仁田駅周辺】について

駅前公園 デキの展示	<ul style="list-style-type: none">・ 駅周辺に例えばデキ(※1)などを展示するのは、景観も距離感もとても良い。・ 鉄道好きの方や親子連れの集客も期待できる。・ 見るだけでなく、体験できるものがあると良い。・ MR(※2)技術や運転シミュレーション、ぐんまちゃんの活用などはどうか。
駐車スペース	<ul style="list-style-type: none">・ 駅の利用者向けを想定している。
トイレ	<ul style="list-style-type: none">・ 新しく建てた際の管理が問題。案としては、テナントの借主に管理をお願いしてはどうか。・ Park-PFI(※3)でトイレを建ててもらった事例がある。
観光案内所	<ul style="list-style-type: none">・ 人を置かなくても、3D技術を用いた画像などで可能ではないか。・ 車での来町が多いため、道場周辺にもあった方が良くはないか。 <p>⇒再度検討</p>
図書館機能	<ul style="list-style-type: none">・ ジオパークなどの検索ができる場所、フィールドワークの拠点、時間をつぶせる場所などをイメージ。・ 人が常駐しないのであれば、電子図書館の利活用を検討する。・ 図書館という名称だと印象が堅い、フリースペースと考えるはどうか。・ 想定する利用者を、一時的な利用者（電車を利用する人）や学生に絞ってはどうか。 <p>⇒再度検討</p>
テナント	<ul style="list-style-type: none">・ 周辺飲食店などとの兼ね合いもみる必要がある。

単語説明1（いずれもWikipediaより抜粋）

(※1) **デキ**（上信電気鉄道デキ1形電気機関車）
1924年（T13）に上信電気鉄道（現上信電鉄）が導入した電気機関車。大正年間の輸入当時と比べても大きな変化はほとんどないことから、鉄道ファンの間では「上州のシーラカンス」の異名をとる。

(※2) **MR**（複合現実、mixed reality）

現実世界と仮想世界を複合・融合させ、相互にリアルタイムで影響し合う空間を構築する技術を指す言葉。ユーザーを仮想世界に没入させる仮想現実（VR）と、現実世界にバーチャルな情報を表示する拡張現実（AR、Augmented Reality）の両方を合わせたような特徴を持ち、仮想世界と現実世界の情報を同時にユーザーに提供することで、現実空間で仮想の体験をすることや、遠隔地などから仮想空間を通して現実空間の人物とリアルなコミュニケーションを取ることを可能にする。



街なか拠点整備 【こんにやく手作り体験道場周辺】について

広場 (芝生広場)

- ・子どもが遊べる公園があると良い、という声からスタートしている。
- ・公民館のカルガモ広場が好評なので、屋内にも遊べる施設があったら良いのではないかな。
- ・ぐんまちゃん公園的なもの、ARの活用、大型のものを入れるのも良い。
- ・施設の前に広場があると良い。

駐車スペース

- ・観光客向けを想定している。
- ・無料の駐車場があることが周辺飲食店の利用につながっている可能性がある。
- ・イベントも開催しているため、そういった利用もできるような整備をしてほしい。
- ・必要な分だけ、バスも止められるような駐車場にするのではどうか。

⇒**今後も検討する**

手作り体験施設 ライブラリー 共有スペース シェアキッチン オープンカフェ

- ・多目的に、児童図書館・遊び場・集会所スペースというように子育て世代や高齢者をうまく取り込んで、滞留人口を獲得できるようにしたい。
- ・体験機能について現状を調査して、次回までに資料を用意。規模感や他との併用利用などの検討が必要。
- ・お店に入る人や管理する人が、稼げる仕組みや配置にする必要がある。例えば、お店（駐車場の近く）や子どもが遊べるスペースを1階、道場やキッチンが2階など。
- ・趣味の本、絵本、雑誌などが置いてあるイメージ。

本会での課題について、各担当で調査・検討し、次回協議を行う。

(第2回専門部会は9月下旬に開催予定)

単語説明2 (Wikipediaより抜粋)

(※3) Park-PFI (公募設置管理制度)
公園に施設を設置して運営する民間事業者を公募により選定する制度。公園に民間の優良な投資を誘導することで、管理者の財政負担を軽減しつつ公園の質や利便性を向上させることを目的にしている。

